

**株式会社 明光ネットワークジャパン**  
**2019年8月期 決算説明会**

代表取締役社長  
山下 一仁

2019年10月10日

# 2019年8月期(第35期) 業績報告

# 2019年8月期 連結業績

(単位：百万円)

	2019.8期 実績	前期比		計画比**		
		増減額	増減率	計画値	増減額	増減率
売上高	19,967	+851	+ 4.5%	20,320	△ 352	△ 1.7%
営業利益	1,775	+333	+23.1%	1,860	△ 84	△ 4.6%
経常利益	1,907	+349	+22.4%	1,940	△ 32	△ 1.7%
当期純利益*	958	+301	+45.8%	1,020	△ 61	△ 6.1%

\* 親会社株主に帰属する当期純利益（以下のスライドでも同様）

\*\* 2018年10月11日発表の業績予想

・ 計画比では売上高・利益ともに未達ながら、前期比で増収増益。

・ 明光義塾

(2019年8月末時点)

【教室数】 **1,937教室**（前期比 △92教室）

（直営 △12教室 MAXIS △1教室 ケイライン △1教室 FC△78教室）

【生徒数】 **113,081名**（前期比 △3,293名）

（明光直営 15,572名 MAXIS 6,821名 ケイライン 2,734名 KMG 2,303名  
FC 85,651名）

※MAXISエデュケーション（MAXIS と表記）、ケイ・エム・ジーコーポレーション（KMG と表記）

# 2019年8月期 決算概要 (連結P/L)

(単位：百万円)

	2018.8期	2019.8期	前期比	
			増減額	増減率
<b>売上高</b>	19,116	19,967	851	+4.5%
<b>売上原価</b>	13,020	13,744	724	+5.6%
売上原価率(%)	68.1%	68.8%		+0.7pt
<b>売上総利益</b>	6,096	6,222	126	+2.1%
売上高総利益率(%)	31.9%	31.2%		△ 0.7pt
<b>販売管理費</b>	4,654	4,447	△206	△4.4%
販管比率(%)	24.3%	22.3%		△2.1pt
<b>営業利益</b>	1,441	1,775	333	+23.1%
営業利益率(%)	7.5%	8.9%		+1.4pt
<b>営業外収益</b>	133	140	7	+5.4%
<b>営業外費用</b>	17	8	△9	△53.5%
<b>経常利益</b>	1,558	1,907	349	+22.4%
経常利益率(%)	8.2%	9.6%		+1.4pt
<b>当期純利益</b>	657	958	301	+45.8%
当期純利益率(%)	3.4%	4.8%		+1.4pt

## ■売上高

- ・連結子会社化による増加 +1,126百万円  
(ケイライン+844百万円、KMG+414百万円、  
内部取引の増加△132百万円)
- ・明光ネットワークジャパン単体 △ 99百万円
- ・連結子会社の減収 △176百万円  
(ユーデック△112百万円ほか)

## ■売上原価

- ・連結子会社化等による増加 +653百万円  
(人件費 +539百万円、賃借料 +114百万円)

## ■販売管理費

- ・販売促進費 △459百万円  
(前期はブランディング刷新等の販促費計上)
- ・連結子会社化等による増加 +160百万円  
(広告宣伝費 +63百万円、のれん償却額+57百万円  
賃借料 +40百万円)
- ・支払手数料 +52百万円

\* ケイラインの損益計算書は2018.8期4Qより連結

\* KMGの損益計算書は2019.8期3Qより連結

# 2019年8月期 決算概要 (連結B/S)

(単位：百万円)

	18.8期末	19.8期末	対前期末	
			増減額	増減率
流動資産	8,959	9,734	+774	+8.6%
有形固定資産	1,134	1,220	+86	+7.6%
無形固定資産	3,436	3,311	△124	△3.6%
投資その他の資産	5,152	5,497	+345	+6.7%
資産合計	18,683	19,765	+1,081	+5.8%
流動負債	3,563	4,506	+943	+26.5%
固定負債	782	843	+60	+7.7%
負債合計	4,346	5,350	+1,003	+23.1%
純資産合計	14,336	14,414	+77	+0.5%
負債・純資産合計	18,683	19,765	+1,081	+5.8%

## ■ 資産の部

(流動資産)

- ・ 現預金の増加 + 987百万円
- ・ その他の減少 △ 145百万円 (未収還付法人税の入金等による減少)

(無形固定資産)

- ・ のれんの減少 △ 204百万円
  - 新規のれんの発生 + 255百万円 (KMG)
  - のれんの償却 △ 459百万円  
(MAXIS143百万円、ケイライン59百万円、KMG12百万円、  
早稲田EDU45百万円、国際人材開発123百万円、古藤事務所74百万円)

(投資その他の資産)

- ・ 投資有価証券の増加 + 350百万円

## ■ 負債の部

(流動負債)

- ・ 未払法人税等の増加 + 408百万円 (課税所得の増加による)
- ・ 前受金の増加 + 100百万円 (KMG新規連結による)

## ■ 純資産の部

- ・ その他有価証券評価差額金の増加 + 92百万円 (時価上昇)

\* 2018年5月31日付でケイラインの貸借対照表を連結 (損益計算書は2018.8期4Qより連結)

\* 2019年2月28日付でKMGの貸借対照表を連結 (損益計算書は2019.8期3Qより連結)

# 2019年8月期 決算概要（連結C/F）

（単位：百万円）

	2018.8期	2019.8期	前期比 増減額
営業活動CF	405	2,505	+2,100
投資活動CF	△505	△347	+158
財務活動CF	△1,088	△829	+259
現金及び現金 同等物の増減	△1,189	1,328	+2,518
期首残高	7,306	6,116	△1,189
期末残高	6,116	7,445	+1,328

## ■営業活動C/F

- ・当期純利益の増加 + 387百万円
- ・法人税等の支払額の減少による資金増 + 1,125百万円

## ■投資活動C/F

- ・子会社株式の取得による支出の減少 + 291百万円
- ※2018.8期ケイラインの株式取得、2019.8期KMGの株式取得

## ■財務活動C/F

- ・配当金の支払額の減少 + 131百万円
- ・借入れによる収入 + 240百万円
- ・借入金の返済による支出 △ 112百万円

## ■現金及び現金同等物

- ・期末残高 + 1,328百万円

# セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円)

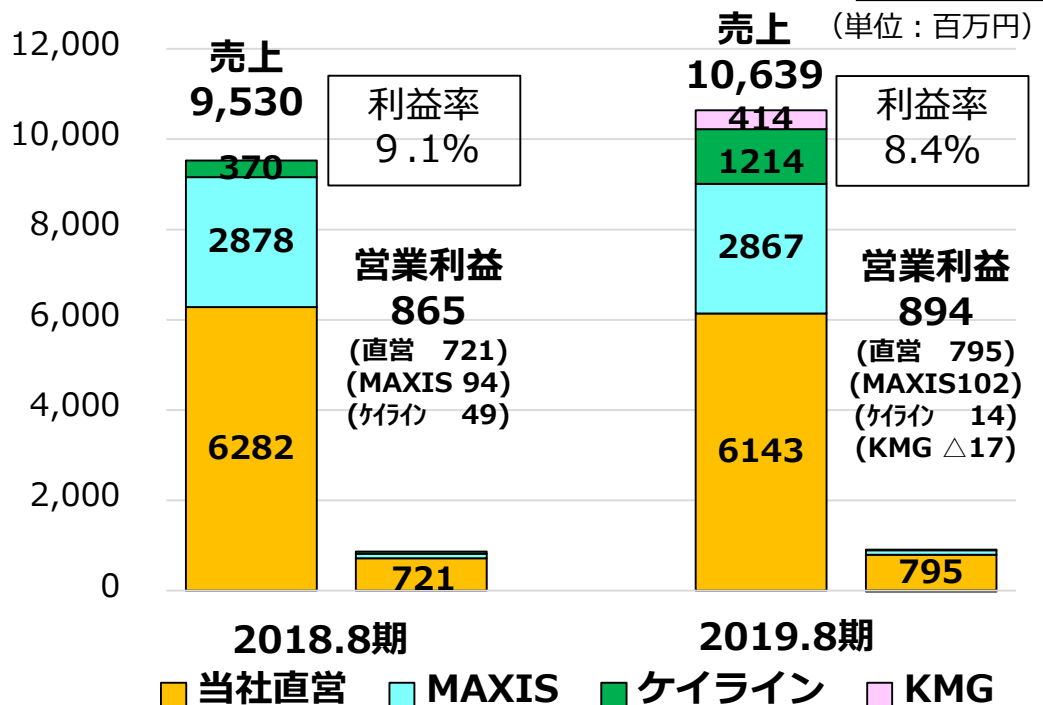
		明光義塾 直営事業	明光義塾 FC事業	予備校 事業	その他※1	全社費用	全社合計
2019年 8月期	売上高 ※2	10,639	5,035	371	3,921	-	19,967
	(前年同期比増減額)	+1,108	△206	△72	+21	-	+851
	営業利益	894	1,993	△29	186	△1,269	1,775
	(前年同期比増減額)	+29	+263	△8	+34	+14	+334
	売上高対 営業利益率	8.4%	39.6%	-	4.8%	-	8.9%
2018年 8月期	売上高 ※2	9,530	5,242	443	3,899	-	19,116
	営業利益	865	1,729	△21	151	△1,283	1,441
	売上高対 営業利益率	9.1%	33.0%	-	3.9%	-	7.5%

※1 早稲田アカデミー個別進学館事業、キッズ事業、サッカー事業、連結子会社における事業（早稲田EDU、国際人材開発、古藤事務所、ユーデック、晃洋書房）等

※2 売上高は内部取引控除後の金額を記載しております。

なお、控除されている内部取引の金額は、明光義塾FC事業 684百万円（前期527百万円）、その他事業 117百万円（前期140百万円）となっております。

# 明光義塾直営事業



(MAXIS・ケイライン・KMGの費用にはロイヤルティ・のれん償却費を含む)

## 当社直営

(単位: 教室、名、千円)

	18.8期	19.8期	増減率	増減額
教室数 (8月末)	233	221	-5.2%	△12
生徒数 (期中平均)	15,974	15,281	-4.3%	△693
1教室平均生徒数 (期中平均)	68.6	67.4	-1.7%	△1.1
生徒1人当たり売上	393.3	402.0	2.2%	+8.8

## ■ 教室数 : 397教室 (29教室増)

・当社直営 : △12 MAXIS : △1 ケイライン : △1 KMG : +43  
KMG子会社化 (2019.8期3QよりPL連結) による増加

## ■ 売上高 1,108百万円増

・連結子会社化による増加 +1,258百万円  
(ケイライン : +844百万円 KMG : +414百万円)  
※ケイラインは2018.8期4QよりPL連結、KMGは2019.8期3QよりPL連結

## ■ 営業利益 29百万円増

・当社直営 : +74百万円  
※販売促進費の減少△62百万円による利益増加 (2018.8期はブランディング刷新等の販促費計上)  
・MAXIS : +7百万円・ケイライン : △35百万円・KMG : △17百万円

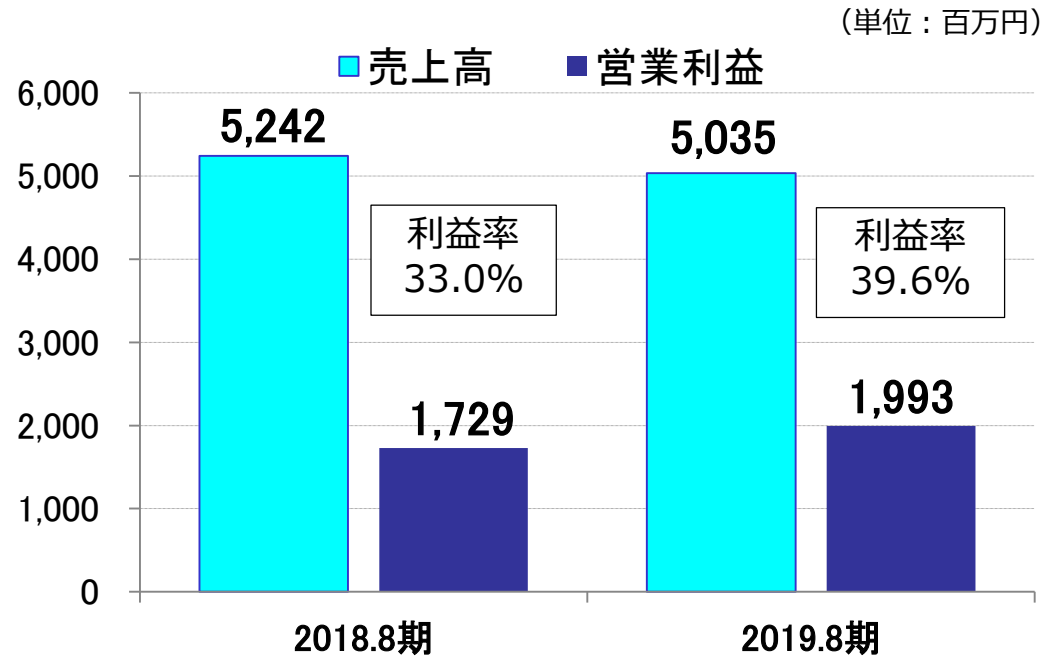
## MAXIS・ケイライン・KMG

(単位: 教室、名、千円)

	18.8期 MAXIS	19.8期 MAXIS	増減率	増減額	18.8期 4Qのみ ケイライン	19.8期 ケイライン	19.8期 3Q-4Q KMG
教室数 (8月末)	93	92	-1.1%	△1	42	41	43
生徒数 (期中平均)	6,438	6,482	0.7%	+44	2,680	2,689	2,143
1教室平均生徒数 (期中平均)	68.3	69.8	2.2%	+1.5	63.8	64.5	49.8
生徒1人当たり売上	447.2	442.4	-1.1%	△4.8	138.0	451.6	193.4



# 明光義塾FC事業



(単位：教室、名)

F C 事業	2018.8期	2019.8期	増減率	増減額
教室数 (8月末)	1,661	1,540	-7.3%	△121
生徒数 (期中平均)	96,456	87,387	-9.4%	△9,069
1教室平均生徒数 (期中平均)	56.3	54.4	-3.4%	△1.9
ロイヤルティ売上 (百万円)	3,317	3,069	-7.5%	△247
1教室平均 " (千円)	1,935.6	1,911.5	-1.2%	△24.1

## ■ 教室数：1,540教室 (121教室減)

- ・新設・増設・再開 + 7
- ・直営より譲受 + 7
- ・直営へ譲渡 △ 7
- ・閉鎖・休校・解約 △ 85
- ・KMG子会社化 △ 43

## ■ 売上高 206百万円減

- ・ロイヤルティ収入 △247百万円
- ・FC広告売上 △136百万円
- ・FC教材売上 +103百万円
- ・契約金売上 + 67百万円

## ■ 営業利益 263百万円増

- ・販売促進費の減少 (△339百万円) による利益増加

(※2018.8期はブランディング刷新等の販促費計上)

# 予備校事業・その他事業

(単位：百万円)

		18.8期	19.8期			
			実績	前期比		特記事項
				増減額	増減率	
予備校	売上高	443	371	△72	△16.2%	校舎数：2（△1） 生徒数：69名（前年78名） 生徒数減により減収、コスト低減を図るも赤字幅は若干拡大
	営業利益	△ 21	△ 29	△8	-	
その他事業	売上高	3,899	3,921	+21	+0.5%	
	・早稲田アカデミー個別進学館	502	532	+29	+5.9%	校舎数：当社直営13(MAXIS5込)、早稲アカ直営13、FC9、生徒数：3,120名（+281）
	・キッズ	298	390	+92	+30.9%	スクール数25校（+6）、生徒数1,144名（+142）
	・サッカー	141	141	△0	△0.2%	スクール数14校（うちFC1校）、生徒数870名（+27）
	・早稲田EDU	453	488	+35	+7.8%	日本語学校事業 生徒数 697名（前期比+11）
	・国際人材開発	864	872	+8	+0.9%	日本語学校事業 生徒数 1,085名（前期比△46）
	・古藤事務所	518	531	+13	+2.6%	大学教育関連事業 売上・利益とも計画通り
	・ユーデック	633	540	△92	△14.6%	学内予備校、進学模試等 進学模試売上の減少
	・晃洋書房	352	315	△36	△10.5%	学術図書出版 新刊発行点数が予想を下回り減収
	・その他	135	108	△27	△20.4%	ESLClub、海外事業、スタディクラブほか
	営業利益	151	186	+34	+22.8%	

※ 売上高は内部取引を控除した金額

※ 校舎数・スクール数・生徒数は8月末時点

# 2020年8月期(第36期) 業績予想・配当予想

# 2020年8月期投資計画について

- 明光義塾事業の情報システム・ICTコンテンツ開発費：1.5億円
- 英語事業関連投資（英語学童スクール、ESL Club）：1.5億円
- 新規学習塾 事業開発費用：1.0億円



**合計 4 億円の投資を計画**

# 2020年8月期 業績予想

(単位：百万円)

	2019.8期	2020.8期	前期比	
	連結業績	連結業績予想		
売上高	19,967	21,000	1,033	+5.2%
営業利益	1,775	1,570	△ 205	△ 11.6%
経常利益	1,907	1,690	△ 217	△ 11.4%
当期純利益*	958	840	△ 118	△ 12.3%

\* 親会社株主に帰属する当期純利益

## ■ 2020年8月期の連結売上高は前期比10.3億円増収の計画

内訳：KMG5.4億円、明光ネットワークジャパン単体4.5億円（明光義塾2.0億円、キッズ1.2億円、個別進学館0.6億円等）、その他子会社0.4億円

## ■ 2020年8月期の連結営業利益は前期比2.0億円減益の計画

内訳：投資△4.0億円、増収分の増益計画+2.0億円

# 2020年8月期 配当予想

	2019年8月期 実績	2020年8月期 予想
1株当たり配当額	30円	30円
連結配当性向	83.1%	94.8%

- 2020年8月期の**1株当たり年間配当額は前年維持の30円**（中間15円、期末15円）、**配当性向は94.8%**を予想しております

お問い合わせ先

**経営企画部 高橋・小谷野**

TEL : 03 - 5860 - 2112

FAX : 03 - 5332 - 7091

E-mail : [info@meikonetwork.jp](mailto:info@meikonetwork.jp)

WEB : <http://www.meikonet.co.jp/>

本資料は、2019年8月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2019年8月末日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではありません。  
なお今後、予告なしに変更することがあります。